

さくらんぼつうしん

平成 28 年 12 月 21 日
岸和田市立新条幼稚園

☆「お星さまをもらったよ！！」

しんじょうようちえん物語

① ゆめの森公園・・・夢をもらったね。

グループの仲間と力を合わせて探検しました。その時、見つけた宝の箱にキラキラのボールが入っていました。「わーきれい！！」「やったー！！」と大歓声。友達と力を合わせるできるようになったご褒美でした。



次の日、キラキラボールを持ってきてツリーにつるしました。いつの間にか、子ども達はクリスマスを思い浮かべるようになっていました。自然にとんがり帽子やプレゼント袋を作り始めました。そして、「お楽しみ会」を心待ちにするようになりました。

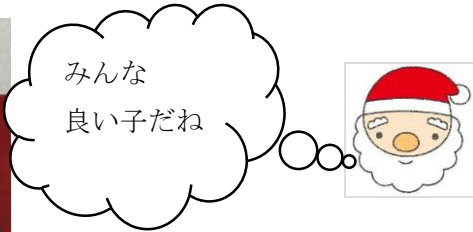
② せっせと靴下を縫い始めた5歳児達



思うように針が進みませんが、プレゼントを入れてもらいたい気持ちから一生懸命に靴下を縫い上げました。遅い子は少し焦りながら・・・

靴下がようやく出来上がり4歳児に披露しました。「いいな。」「欲しいな。」とうらやましそうな4歳児達。「かわいそうやな。」「じゃあ大きいさんが、作ってあげようか。」と5歳児達

突然、4歳児のTちゃんが「いいよ。小さいさんも自分でつくれるよ。」と。その声を聞き、他の4歳児も「小さいさんも作ろう。」「作りたい。」と言うことになり、4歳児もプレゼント袋を作ることとなりました。



③ やっと全員のプレゼント袋ができ、部屋につるして帰りました。

次の日・・・「なんか袋ふくらんでるみたい。」「サンタさんが来たんや!!」お楽しみ会当日、本物のサンタさんが来て握手をしてもらい子ども達は大喜びです。やがて、サンタは帰りお楽しみ会のパーティが始まりました。出し物は、4歳児と5歳児に分かれ考えた歌やベルなどです。



④ 大売り出しの街の雰囲気・・・

パーティーでお菓子を食べたり、ジュースを飲んだりした後でお買い物ごっこです。

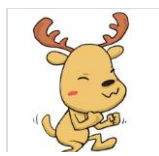
- ・お釣りの計算をしなければならない5歳児
 - ・100円分を買わなければならない4歳児
- 初めてのことで頭の中が、真っ白になった子もそれぞれ無事に100円分を買えてよかったですね。

「教頭先生、またお買い物ごっこして～」と言いに来る子もよほど楽しかったのでしょうね。お金の計算も学びましょう。またいつかしましょうね。



⑤ チャレンジすること (運動・手先・覚える・言葉)

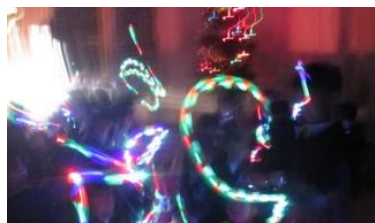
チャレンジカードのページが、どんどん増えてきました。できるようになったこともたくさんあります。20日は、4歳児はパカポコで目標に向かって歩いたり積み木を乗り越えたりしました。5歳児は、グループでしりとりです。うまくつながらず苦戦しました。最近こんな遊びを家庭でする経験がないのでしょうか？言葉遊びをたくさんすれば想像力豊かになりますね。しかし、なんとかできました。よかったですね。



⑥ 先生から子ども達へ



課題のパカポコやしりとりもでき、みんな一緒に成長を喜び合いました。できるようになったことや、自分が頑張ったことをそれぞれ発表しました。みんなに思いを聞いてもらうことで「大きくなったんだ。」という自覚ができました。2学期は行事も多く子ども達も忙しく過ごしたことでしょう。一つ一つこなすうちに心も体も成長しました。一人一人の心が星のようにキラキラ輝いているので「お星さま」のプレゼントです。新条幼稚園の毎日は、途切れることなく子ども達の成長のためにあるのです。1日でも休んだら損しちゃいますよ。やがて、集会室を暗くしてお星さまのスイッチオン！！「きれいや！」「すごい！」まるで部屋中が光の海になったようでした。その美しさに子ども達なりに感動していました。心が動く・・・生きていく上でとても大切なことです。その大切なことを幼稚園では教えているのです。



お星さま編 お・し・ま・い

物語は3学期へと続く